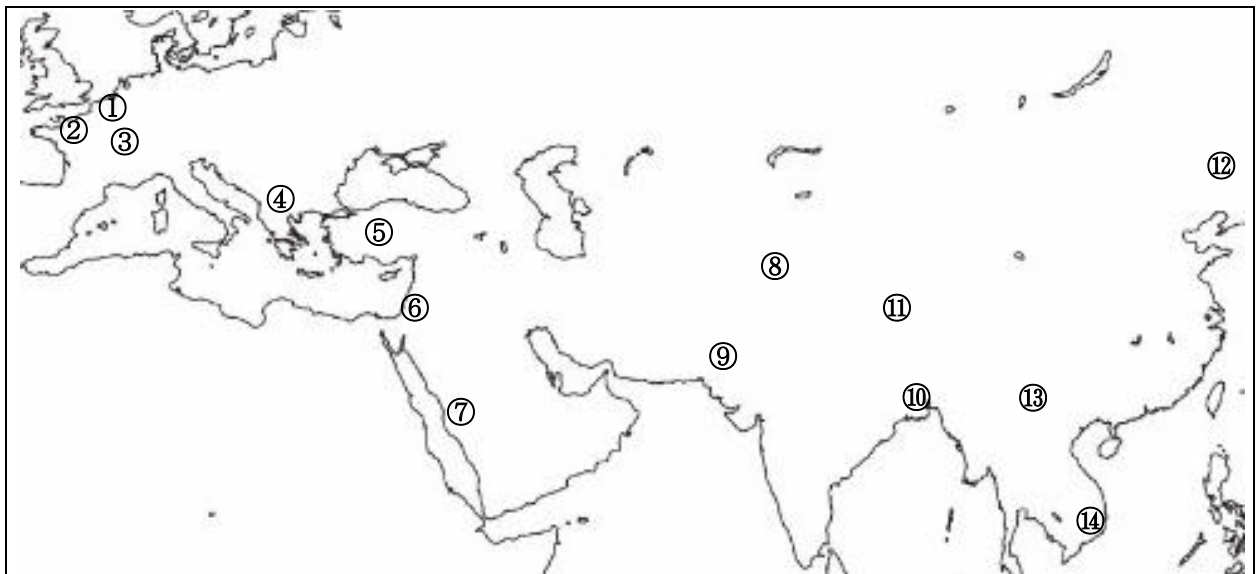


【I】以下の1～3の問いに答えなさい。

問1 A～Eの説明にあてはまる地域名を選択肢ア～セの中から、その位置を地図の①～⑭の中から、それぞれ一つずつ選びなさい。

- A 前17世紀頃にはヒッタイト人がこの地域を中心に王国を築いた。13世紀末にはこの地域にオスマン朝（オスマン帝国）が建設された。
- B 1～2世紀頃、クシャーナ朝期にヘレニズム（ギリシア）的要素の強い仏教美術が栄えた。
- C 9世紀には南詔が全盛期を築いた。南詔滅亡後、10世紀には大理が建国されたが、13世紀にフビライ率いるモンゴル軍に降伏して滅んだ。
- D 中世において毛織物生産で繁栄していた地域。この地域をめぐる対立が、1339～1453年の英仏百年戦争の原因の一つとなった。現在のベルギーを中心とした地域。
- E ヘブライ語聖書（旧約聖書）において、モーセに率いられたイスラエル人（ヘブライ人）が出エジプトの後に定住して王国を建国したとされている地域。第一次世界大戦中のイギリスの外交政策によって生じたこの地域をめぐるアラブ・ユダヤ両民族の対立は、現在も解決していない。

- | | | |
|---------------|---------|-----------|
| ア アナトリア（小アジア） | イ ガンダーラ | ウ シャンパーニュ |
| エ ノルマンディー | オ パミール | カ パレスチナ |
| キ パンジャーブ | ク ヒジャーズ | ケ フランドル |
| コ ベンガル | サ 雲南 | シ 占城 |
| ス 吐蕃 | セ 渤海 | |



問2 A～Eが説明している人物名を、次の選択肢ア～タの中から一つずつ選びなさい。

- A 1世紀末～2世紀初めのローマの皇帝で、いわゆる「五賢帝」と呼ばれる皇帝のうち
の一人。ローマ帝国の領土は、この皇帝の在位中に最大となった。
- B イベリア半島(スペイン)のコルドバ生まれの12世紀の哲学者・法学者・医学者で、
ムワッヒド朝につかえた。ラテン名ではアヴェロエスと呼ばれる。
- C 明の永楽帝につかえたイスラーム教徒の宦官。15世紀前半に大艦隊を率いて南海遠
征をおこない、一部はアフリカ東岸にまで到達した。
- D 清朝につかえた漢人官僚で、淮軍を率いて太平天国軍を鎮圧し、洋務運動を進めた。
日清戦争後の1895年の下関条約では清朝全権を務めた。
- E 1930年にベトナム共産党を設立。第二次世界大戦後、1945年9月にベトナム民主共
和国の独立を宣言し、宗主国フランスとインドシナ戦争(1946～54)を戦った。

- | | | |
|----------------------|--------------|------------|
| ア 袁世凱 | イ 康有為 | ウ 鄭成功 |
| エ 鄭和 | オ 李鴻章 | カ 李舜臣 |
| キ アウグストゥス | ク イブン・バットウータ | ケ イブン・ルシュド |
| コ ウマル・ハイヤーム | サ ウマル・ハイヤーム | シ シハヌーク |
| ス スカルノ | セ トラヤヌス | ソ ホー・チ・ミン |
| タ マルクス・アウレリウス・アントニヌス | | |

問3 文章の空欄(A)～(E)にあてはまる語句を、次の選択肢ア～セの中から一つずつ選びなさい。なお、2か所の(C)には同じ語句が入ります。

1853～56年の(A)戦争に敗れて南下政策を阻止されたロシアでは、国内改革の一環として皇帝アレクサンドル2世が1861年に(B)を出した。改革によって工業化は進展したが、皇帝による専制政治はその後も続いた。1877～78年のロシア＝トルコ戦争ではロシアが勝利し、(C)条約で勢力拡大の目途が立ったものの、これに(D)とイギリスが反対、列国の利害調整のためにドイツの(E)が開いた会議において(C)条約は破棄され、ロシアの南下はふたたび阻止されることになった。

- | | | | |
|------------|---------|----------|---------|
| ア ヴィルヘルム2世 | イ エーベルト | ウ オーストリア | エ クリミア |
| オ サン・ステファノ | カ セルビア | キ バルカン | ク ビスマルク |
| ケ ブール(ポーア) | コ ベルリン | サ ロンドン | シ 工場法 |
| ス 奴隷解放宣言 | セ 農奴解放令 | | |

【Ⅱ】以下の4～14の問いに答えなさい。

問4 世界史における女性について述べた文として正しいものはどれでしょう。次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

ア 中世ヨーロッパにおいて多くの女性が犠牲となった「魔女狩り」は、16世紀に入ると宗教改革の進展に伴ってほとんど行われなくなった。

イ 1740～48年のオーストリア継承戦争において、オーストリア女王マリア・テレジアはシュレジェン奪回に成功し、神聖ローマ皇帝への即位が認められた。

ウ フランス革命では「ヴェルサイユ行進」等で女性が活躍し、国民公会のもとで男女普通選挙を定めた1793年憲法が制定されたが、施行は延期された。

エ イギリスでは、ドイツが連合軍と休戦協定を結んで第一次世界大戦が終結した1918年の選挙法改正により、30歳以上の女性が選挙権を獲得した。

問5 世界史上の改革について述べた文として正しいものはどれでしょう。次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

ア 11世紀後半、宋（北宋）の神宗に宰相に起用された王安石は、地主や大商人の利益をおさえて農民や中小商工業者の生活安定を図る改革をおこなった。

イ 1598年にフランスのアンリ4世はナントの王命を廃止し、カトリックとともにユグノー（カルヴァン派新教徒）にも信仰の自由を認めた。

ウ 1805年にエジプト総督となったムハンマド・アリーは、近代化改革によってかかえた多額の債務を返済するために、スエズ運河の国有化を宣言した。

エ オスマン帝国では、1908年の青年トルコ革命によってミドハト憲法が制定されて立憲君主政となったが、アブデュルハミト2世は1914年の第一次世界大戦の勃発を口実にこの憲法を停止した。

問6 ムハンマドは、622年、少数の信者を率いてメッカにおける大商人ら有力者からの迫害を逃れてメディナ（ヤスリブ）に移住しました。この「ヒジュラ（聖遷）」と呼ばれる移住が行われた西暦622年は、ムスリム（イスラーム教徒）にとってどのような年になっていますか。

問7 ハノーヴァー朝期のイギリスにおいて、1721年から42年まで長期にわたって政治を主導し、実質的に首相の役割を果たしていたホイッグ党の政治家では誰ですか。

※ この政治家は、1742年に議会の多数の支持を失ったことで、国王の慰留にもかかわらず辞職しました。このことが、現在も続いている責任内閣制が成立するきっかけとなりました。

問8 18～19世紀のインドでおきた出来事について述べた次の文A～Cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、次の選択肢ア～カの中から一つ選びなさい。

- A イギリス東インド会社軍は、インド西北部でおきたシク王国との戦争に勝利した。
- B シパーヒーの反乱をきっかけとした反乱が、北インド全域に広がった。
- C プラッシーの戦いで、イギリス東インド会社軍はフランス・ベンガル太守連合軍に勝利した。

ア A→B→C

イ A→C→B

ウ B→A→C

エ B→C→A

オ C→A→B

カ C→B→A

問9 1925年にイギリス、フランス、ドイツ、イタリア、ベルギー、ポーランド、チェコスロヴァキアのヨーロッパ7か国は、一連の集団安全保障条約を結び、第一次世界大戦後に生じていた緊張を緩和させて国際協調の気運を高めました。この条約（一連の条約の総称）は何か答えなさい（条約が仮調印された都市名）。

問10 1949年に建国された中華人民共和国の初代首相となり、1954年にはインドのネルー首相とともに平和五原則を提唱した中国共産党の指導者は誰ですか。漢字で答えなさい。

- 問 11 1967年にインドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5か国を原加盟国として結成され、2024年1月現在、10か国が加盟している地域協力機構は何ですか。アルファベットの略号で答えなさい。
- 問 12 1806年にナポレオンが発した「大陸封鎖令」の内容と、この法令が諸国に与えた影響について、説明しなさい。
- 問 13 第二次世界大戦前にイギリスがとった「宥和政策」とは、どのような政策でしたか。1938年のミュンヘン会談における取り決めに事例として説明しなさい。
- 問 14 1973年に第一次石油危機がおき、それまで経済成長を続けてきた先進国に大きな打撃を与えました。第一次石油危機はなぜおきたのですか。当時の国際情勢を含めて説明しなさい。

【Ⅲ】 次の2つの資料を読んで、以下の15の問いに答えなさい。

【資料1】

著作権の関係により引用文は非公開

【資料2】

著作権の関係により引用文は非公開

問15 【資料2】の文章中の _____ の問いについて、考察したことを論じなさい。ただし、あなた自身が「はい」か「いいえ」のいずれの立場なのかを示し、【資料1】の内容にも必ず触れて論じること。